

一般社団法人日本学校保健学会第71回学術大会 プログラム

メインテーマ

「教育としての学校保健を加速する」

11月29日(土)

※以下、*印のあるプログラムは、ライブ配信の予定です。

【大会長講演】 10:00 ～ 10:40 メイン会場（大講義室） *

「教育としての学校保健を加速する」

演者：高橋 浩之（放送大学，千葉大学名誉教授）

座長：松浦 賢長（福岡県立大学）

【特別講演】 10:50 ～ 11:50 メイン会場（大講義室） *

「検診を健康への気づきに変えて健康を守る力を育てる～歯科検診を活用して～」

演者：高石 恵子（君津市立周東中学校）

座長：高橋 浩之（放送大学，千葉大学名誉教授）

【ランチョンセミナー①】 12:10 ～ 13:00 A 会場（2号館 2112 教室）

「形成外科医が教えるキズの初期対応と治療後のケア」

演者：三川 信之（千葉大学）

座長：松田 健（新潟大学）

協賛：一般社団法人日本創傷外科学会

【ランチョンセミナー②】 12:10 ～ 13:00 C 会場（2号館 2207 教室）

「WHO による低周波電磁界の健康リスク評価」

演者：大久保千代次（一般財団法人電気安全環境研究所電磁界情報センター

WHO 国際電磁界プロジェクト国際諮問委員会委員）

座長：富永 智博（一般財団法人電気安全環境研究所電磁界情報センター）

協賛：一般財団法人電気安全環境研究所電磁界情報センター

【ランチョンセミナー③】 12:10 ～ 13:00 D 会場（2号館 2208 教室）

「低身長かな？と思ったら～低身長の早期発見・早期治療 学校・保健センターでの指導のために～」

演者：五十嵐 徹（日本医科大学千葉北総病院）

座長：南波 広行（東京慈恵会柏病院）

協賛：JCR ファーマ株式会社

【メインシンポジウム】13:20～15:20 メイン会場（大講義室）＊

「学校保健の教育的側面を考える」

シンポジスト：佐見由紀子（東京学芸大学）、数見 隆生（宮城教育大学名誉教授）、

齋藤 千景（埼玉大学）、西岡 伸紀（京都女子大学）

コーディネーター：高橋 浩之（放送大学、千葉大学名誉教授）

【QRコード利用に関するご案内】

大人数でのシンポジウムなどのディスカッションは、ともすると散漫なものになりがちです。そこで、本学術大会の一部のプログラムではQRコードを利用して質問や意見を受け付け、座長が整理した上で議論を行います。下記のQRコードをご利用の上、発表の前でも発表の途中でも構いませんので、ご質問、ご意見をご投稿下さい。皆様の積極的な関与をお待ちしております。

ご質問・ご意見は下記のQRコードからお願いいたします。

特別講演「検診を健康への気づきに変えて健康を守る力を育てる～歯科検診を活用して～」



メインシンポジウム「学校保健の教育的側面を考える」



シンポジウム「中学生・高校生から見た学校保健」



【シンポジウム①】 15:30～17:00 メイン会場（大講義室） ＊

「中学生・高校生から見た学校保健」

特別出演： 埼玉県立大宮高等学校, 埼玉県立春日部女子高等学校,
埼玉県立吹上秋桜高等学校, 埼玉大学教育学部附属中学校, 各学校の生徒の皆さん
コーディネーター：七木田文彦（埼玉大学）

【教育講演①】 15:30～16:30 A会場（2号館 2112教室） ＊

「学校と日本社会と『休むこと』：『働き方改革』が進まないのは何故か」

演者：保坂 亨（千葉大学名誉教授）

座長：三森 寧子（千葉大学）

【スポンサードセミナー】 15:30～16:20 C会場（2号館 2207教室）

「現場の先生にこれだけは知ってほしい！産婦人科医が伝える月経の基礎知識」

演者：甲賀かをり（千葉大学）

座長：大川 尚子（京都女子大学）

協賛：ノーベルファーマ株式会社／株式会社メディパルホールディングス

【教育講演②】 16:40～17:40 A会場（2号館 2112教室） ＊

「病気の子どもの在宅支援とこどもホスピス」

演者：田川 尚登（NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト代表）

座長：竹鼻ゆかり（東京学芸大学）

【ワークショップ①】 16:40～17:40 C会場（2号館 2207教室）

「児童生徒の自殺予防に向けたWEBストレスチェックの活用と今後の展望」

話題提供者：古川 美之, 土屋 綾子（千葉大学）

コーディネーター：土屋 綾子（千葉大学）

【一般口演】 15:30～16:30／16:40～17:40

E会場（2号館 2201教室）, F会場（2号館 2203教室）,

G会場（2号館 2205教室）

【企業・書籍展示】 10:00～17:00 B会場（2号館 2111教室）, 2号館 2202教室

【情報交流会】 18:00～20:00 フードコート（生協食堂）

11月30日(日)

※以下、*印のあるプログラムは、ライブ配信の予定です。

【名誉会員推戴式，学会賞・学会奨励賞表彰式，優秀査読者賞表彰式，報告会／受賞講演】

10:00～11:50 メイン会場（大講義室）*

学会賞「運動部に所属する高校生における心肺蘇生教育の自己再トレーニングの効果
—ランダム化比較試験—」

演者：吉田 智子（関西創価中学校・高等学校）

学会奨励賞「小学生版スクール・エンゲージメント尺度開発の試み」

演者：山岸 鮎実（日野市立旭が丘小学校）

座長：羽賀 将衛（北海道教育大学）

【教育講演③】 10:00～11:00 A会場（2号館 2112教室）*

「学校でおこなう包括的性教育について」

演者：染矢明日香（NPO法人ビルコン理事長）

座長：内山 有子（東洋大学）

【渉外委員会企画パネルディスカッション】 10:00～11:30 C会場（2号館 2207教室）

「学術活動における『多様性 (diversity)』『公正性 (equity)』『包摂性 (inclusion)』を考える」

渉外委員会報告：岩田 英樹（金沢大学・渉外委員会副委員長）

パネリスト：佐藤裕紀子（茨城大学），星加 良司（東京大学大学院教育学研究科）

コーディネーター・司会：瀧澤 利行（茨城大学，渉外委員会委員長），

山田 浩平（愛知教育大学）

【学術委員会企画研究報告】 10:00～11:30 D会場（2号館 2208教室）

「学校健康診断の今日的課題：受診率の実態，受診困難な児童生徒への対応，不登校児童生徒への対応など」

「不登校児童生徒の健康診断受診状況と健康統制感との関連」

演者：五十嵐哲也（愛知教育大学）

「学びの多様化学校における学校健康診断の実態と課題」

演者：小出真奈美（上田短期大学）

「特別支援学校の訪問教育を受ける児童生徒を対象とした健康診断に対する養護教諭の
取り組み」

演者：清水 史恵（滋慶医療科学大学大学院）

コーディネーター：後和 美朝（摂南大学），大沼久美子（熊本大学）

【ランチョンセミナー④】 12:00～12:50 A会場（2号館 2112教室）

「未来の健康を守るために～ワクチン接種意識向上と教育の重要性を考える～」

演者：内藤 俊夫（順天堂大学）

協賛：Meiji Seika ファルマ株式会社

【ランチョンセミナー⑤】 12:00～12:50 C会場（2号館 2207教室）

「健康まんがが活用による子どもが楽しく学ぶ健康学習推進提案」

演者：田代 桂子，伊藤 玲佳，西田 智美（大塚ホールディングス株式会社）

協賛：大塚ホールディングス株式会社／OTSUKA まんがヘルシー文庫

【ランチョンセミナー⑥】 12:00～12:50 D会場（2号館 2208教室）

「『生きる』を創るがん教育～当事者視点で考える，いのち，学校，がん教育」

演者：加瀬 裕一（アフラック生命保険株式会社）

坪内 朱音（アフラック・ハートフル・サービス株式会社）

小杉 英朗（アフラック生命保険株式会社）

座長：竹鼻ゆかり（東京学芸大学）

協賛：アフラック生命保険株式会社

【シンポジウム②】 13:10～14:40 メイン会場（大講義室） *

「学校保健の教職必修化はなぜ実現しないのか—専門家の存在が阻む必修化の壁—」

シンポジスト： 岩崎 順子（淑徳大学），野井 真吾（日本体育大学），

内田 良（名古屋大学），上地 勝（茨城大学）

コーディネーター：物部 博文（横浜国立大学）

【教育講演④】 13:10～14:10 A会場（2号館 2112教室） *

「見れば観るほど診えてくる成長曲線の診方」

演者：望月 貴博（希望の森成長発達クリニック）

座長：高谷里依子（千葉大学）

【ラウンドテーブル】 13:10～14:40 C会場（2号館 2207教室）

「養護教諭を中心とした多職種連携で学ぶ子どもへの支援」

話題提供者：松木 悟志（学而会木村病院），柿沼 宏明（千葉市桜木園），

久保木 修（千葉市立花園小学校），高柳佐土美（東京女子体育大学）

コーディネーター：高柳佐土美（東京女子体育大学）

【編集委員会企画ワークショップ】 13:10～14:40 D会場（2号館 2208教室）

「優秀査読者賞の受賞者に聞く：論文のどこをどう読むのか？」

話題提供者：喜屋武 享（琉球大学），片岡 千恵（筑波大学）

コーディネーター：宮井 信行（和歌山県立医科大学）、森田 一三（日本赤十字豊田看護大学）、
竹鼻ゆかり（東京学芸大学）、森岡 郁晴（和歌山県立医科大学名誉教授）

【教育講演⑤】14:20～15:20 A会場（2号館 2112教室）＊

「性被害と性教育—ジャニーズ問題などを取材してきて」

演者：島崎 周（朝日新聞社）

座長：黒川 修行（宮城教育大学）

【学術・国際交流委員会企画シンポジウム】15:00～16:30 メイン会場（大講義室）＊

「教員のメンタル休職増加を防ぐ」

シンポジスト：松浪 克文（公立学校共済組合関東中央病院）、

井上 麻紀（公立学校共済組合近畿中央病院）、

小高美恵子（埼玉県戸田市教育委員会）、

佐々木 司（東京大学）

コーディネーター：佐々木 司（東京大学）、笠井 直美（新潟大学）

【ミニシンポジウム】15:00～16:30 D会場（2号館 2208教室）

「学校を基盤とした喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育プログラム—アジアにおける共同開発と実践に向けて—」

シンポジスト：小出 彰宏（横浜薬科大学）、北垣 邦彦（東京薬科大学）、

孫 章豪（大邱教育大学）、鬼頭 英明（法政大学）、

西岡 伸紀（京都女子大学）、矢野 香織（京都女子大学大学院）

コーディネーター：小出 彰宏（横浜薬科大学）

【ワークショップ②】15:00～16:30 C会場（2号館 2207教室）

「『寄り添う力』—養護教諭だからできる家族支援—」

主催：スキルラダー研究会（SLIPER）

コーディネーター：中村富美子（静岡県沼津市立大岡中学校・スキルラダー研究会SLIPER代表）

演者：荒木田美香子（川崎市立看護大学）

【ワークショップ③】15:10～16:10 E会場（2号館 2201教室）

「不登校経験者の体験談から学校の意義を考える」

コーディネーター：沖津 奈緒（千葉大学）

【ワークショップ④】15:10～16:10 F会場（2号館 2203教室）

「質的研究の分析手法—質的データ分析のプロセスと分析例—」

演者：細川 佳能（東洋大学）

コーディネーター：小出真奈美（上田短期大学）、田中 滉至（九州共立大学）

【教育講演⑥】15:30～16:30 A会場（2号館 2112教室）＊

「ダイバーシティ＆インクルージョンな学校を目指して」

演者：高野 陽介（横浜国立大学）

座長：物部 博文（横浜国立大学）

【一般口演】10:00～10:45／10:50～11:50／13:10～14:10／14:15～15:00

E会場（2号館 2201教室）、F会場（2号館 2203教室）、

G会場（2号館 2205教室）

【ポスター発表】閲覧・討論 10:00～11:50／14:00～15:50 B会場（2号館 2111教室）

【企業・書籍展示】10:00～16:00 B会場（2号館 2111教室）、2号館 2202教室

【一般演題・口演】

11月29日(土)

15:30～16:30 E会場 (2号館 2201教室)

【原理, 歴史, 制度】

座長 杉崎 弘周 (新潟医療福祉大学)

O-001 1960-70年代における保健科教育研究の継承と批判の系譜：保健教材研究会と宮城保健体育研究会における実践の比較検討を中心として

○近藤 雄大 (津山工業高等専門学校 総合理工学科,
北海道大学大学院 教育学院)

O-002 養護教諭養成教育に必要な看護の提案－「看護教育モデル・コア・カリキュラム令和6年度改訂版」に基づく一考察－

○棚谷 由衣 (茨城大学大学院 教育学研究科 教育実践高度化専攻
養護科学コース)

O-003 汲田克夫による健康権をめぐる議論の検討

○松本 圭朗 (近畿大学 生物理工学部 教養・基礎教育部門)

O-004 IFEL 講習会における養護・健康・保健にかんする考察

○高橋 裕子 (天理大学体育学部)

15:30～16:30 F会場 (2号館 2203教室)

【健康管理, 疾病予防1】

座長 鎌塚 優子 (静岡大学)

O-005 脊柱側弯症発見支援装置：スコリオデバイス 製品化のご紹介

○今井 充 (旭川医科大学)

O-006 児童の登校意欲と登校状況・心身の健康度との関連について

○林 祐希 (岐阜医療科学大学 保健医療学研究科)

O-007 中学生男子サッカー選手における練習中の水分補給行動と尿比重変化の関係

○武市 実和 (四国大学 人間生活科学研究科)

- O-008 新型コロナウイルス感染症流行前後の学校感染症流行状況の変化
ー神奈川県私立小学校1校における検討
○佐藤 幸美 (慶應義塾大学 保健管理センター)

15:30～16:30 G会場(2号館 2205教室)

【性教育, ジェンダー 1】

座長 寺田 和史(天理大学)

- O-013 「命の安全教育」を通じた中学生のHPVワクチンや月経困難症についての意識変化と性教育の重要性
○横須賀治子 (よこすか内科小児科・はるこレディースクリニック)
- O-014 学習者が性教育の内容を自分事化する／しない過程に、ジェンダー・セクシュアリティの自己認識はどう関与していたのか？
○和田真理絵 (筑波大学大学院 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 3年制博士課程 パブリックヘルス学位プログラム, 筑波大学 体育系)
- O-015 「伝えたい, いのちのおはなし」テキストを用いた性教育展開の可能性
- 段階的に学ぶための視点を中心に -
○寅嶋 静香 (大阪国際大学 人間科学部)
- O-016 教員養成系大学の学生を対象とした「生命(いのち)の安全教育」に関する授業研究の成果と課題
○村松 崇志 (信州大学教職大学院, 篠ノ井西小学校)

16:40～17:40 E会場(2号館 2201教室)

【健康教育全般 1】

座長 山田 浩平(愛知教育大学)

- O-021 小学生と中学生におけるソーシャル・ジェットラグとメンタルヘルス不調との関係
○榊原 繁 (あいち健康の森健康科学総合センター)
- O-022 クラスメイトの嘔吐場面における心情・行動とその共起関係：大学生への場面想定質問を用いた探索的研究
○佐野 孝 (中京大学 スポーツ科学部 スポーツ教育学科)

O-023 小学生の近視抑制のための授業の開発：看護師による対面授業と動画による授業
○山本 憲司（とやま眼科）

O-024 教諭・保育士・栄養士を目指す短期大学生に対するがん講義の効果
○岡本 昭（別府大学短期大学部 食物栄養科）

16:40～17:40 F会場（2号館 2203教室）

【養護教諭，保健室1】

座長 丹 佳子（山口県立大学）

O-032 小学校における「命の学習」の充実に向けた養護教諭の協働的アプローチ
○金本佐地子（横浜国立大学教育学部附属横浜小学校）

O-034 養護教諭が惨事ストレスを乗り越えるプロセス
○巢山 優美（埼玉県立伊奈学園総合高等学校）

O-035 幼稚園及び幼稚園型認定こども園における養護教諭の役割に関する研究
—先行研究及び歯磨き指導に関する質問紙調査における検討—
○山田悠帆里（兵庫教育大学大学院 研究生）

O-036 養護教諭の触診・打診・聴診の活用状況と適切な活用範囲の検討
—発達段階と女子児童生徒への配慮を踏まえて—
○神崎 園子（名桜大学）

16:40～17:40 G会場（2号館 2205教室）

【学校保健組織活動，関係職員】

座長 齊藤理砂子（淑徳大学）

O-044 教員におけるチーム学校の理解およびスキルの実態
○住吉 由加（兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 人間発達教育専攻）

O-045 首都圏A市におけるSDQ（子どもの強さと困難さアンケート）を活用した
不登校児童生徒の心身の状態像の分析と対応策の検討
○寺島 智美（国立研究開発法人国立成育医療研究センター）

- O-046 小学校学級担任の連続する労働時間における多忙感・負担感
—給食時間から昼休みまでの時間帯に焦点化した質的分析—
○加藤 寛樹 (聖路加同窓会秋田県支部)
- O-047 A市内中学校における校舎内及び保健室巡回が、教員と養護教諭にもたらす
意義～教員と養護教諭へのインタビュー調査～
○樋口 由紀 (東京学芸大学大学院 教育学研究科 教育実践専門職高度化専攻)

11月30日(日)

10:00～10:45 E会場 (2号館 2201教室)

【教科保健】

座長 田中 混至 (九州共立大学)

- O-029 高等学校の科目「保健」におけるライフプランニングの視点を導入した性教育
の効果：介入2か月後の評価を中心に
○久保 元芳 (宇都宮大学 共同教育学部)
- O-030 保健体育科学生の保健授業観形成プロセス：高校で教育実習を行った学生への
アンケート調査より
○佐見由紀子 (東京学芸大学)
- O-031 高等学校教科保健「精神疾患」の単元における保健体育科教員養成の学生の学び
○高柳佐土美 (東京女子体育大学 体育学部 体育学科)

10:00～10:45 F会場 (2号館 2203教室)

座長 笠巻 純一 (新潟大学)

【食、食育】

- O-054 男子高校生アスリートの利用可能エネルギーの現状
○松井 法恵 (順天堂大学 スポーツ医学, 順天堂大学 医学部附属練馬病院)

【歯科保健】

- O-055 学校歯科健康診断における高校生の健診結果の理解と健診後の行動
○松田 朋生 (千葉県立大網高等学校)

【国際学校保健】

- O-056 新型コロナウイルス感染症流行期に韓国へ移住した日本国籍のある母親の体験～入国するまでの時期～

○中村 陽子（東京学芸大学附属幼稚園）

10:00～10:45 G会場（2号館 2205教室）

【安全，危機管理1】

座長 下村 淳子（愛知学院大学）

- O-061 全教職員でつくる危機管理体制構築に向けた現状調査と課題

○柳澤 初実（国士舘大学 大学院 救急システム研究科 救急救命システム専攻）

- O-062 教職員の防災意識に関連する要因の検討

○浜口 雅代（兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 人間発達教育専攻）

- O-063 教員における保健・安全の苦慮経験及びヒヤリ・ハット体験

○物部 博文（横浜国立大学 教育学部）

10:50～11:50 E会場（2号館 2201教室）

【健康管理，疾病予防2】

座長 小浜 明（仙台大学）

- O-009 子どもの黒板及び電子黒板の見え具合と自覚的疲労感との関連：
小学4～6年生を対象として

○鎌田 克信（日本体育大学大学院 体育学研究科 体育学専攻，東北福祉大学）

- O-010 若年者におけるTyG indexを指標としたインスリン抵抗性と動脈スティフネスとの関連

○張 岩（和歌山県立医科大学大学院 保健看護学研究科，
りんくう総合医療センター）

- O-011 学校管理下の体育的活動時におけるWBGTを活用した運動指針に関する有用性の検討 第二報

○刀根 隆広（広島大学附属中・高等学校）

O-012 児童生徒の保健管理に関する実践報告ー保健室来室記録を兼ねた健康診断票および保健日誌の活用

○康井 洋介（慶應義塾大学 保健管理センター）

10:50～11:50 F会場（2号館 2203教室）

【性教育，ジェンダー 2】

座長 遠藤 伸子（女子栄養大学）

O-017 1980年以後の中国における性教育政策と教材の変遷ー『珍愛生命』の成立基盤と『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』の影響ー

○万 馨翼（東京大学 教育学研究科 学校教育高度化専攻）

O-018 日本における『包括的セクシュアリティ教育』を目指してー西日本における包括的セクシュアリティ教育の現状調査分析ー

○永吉 円（四国大学 看護学 看護学科）

O-019 日本における『包括的セクシュアリティ教育』を目指してー中学校教育の中で行う困難感ー

○辻 京子（四国大学 看護学部 看護学科）

O-020 日本における「包括的セクシュアリティ教育」を目指してー中学校保健体育科における研究授業の試みー

○滝川つばみ（四国大学 生活科学部 人間生活科学科）

10:50～11:50 G会場（2号館 2205教室）

【養護教諭，保健室 2】

座長 佐久間浩美（SBC 東京医療大学）

O-033 A 高等学校における生徒の眠気はどこから？ー～委員会とともに行った実態調査～

○田城 麻紀（和歌山県立田辺高等学校）

O-037 新任養護教諭の職業継続意思に関連する要因

○堀 裕実（中央区立佃中学校）

O-038 初対面の子供に対する熟練養護教諭の直観的推論の構造

○山内 敦子（袖ヶ浦市立根形小学校）

O-039 義務教育学校における養護教諭の役割認識に関する質的記述的研究
～1事例の分析～

○松本ななみ（新潟大学大学院 保健学研究科 博士前期課程）

13:10～14:10 E会場（2号館 2201教室）

【健康教育全般2】

座長 岩田 英樹（金沢大学）

O-025 保健体育科学生の月経への知識と月経コミュニケーションの経験・意識

○西村わかな（東京学芸大学教職大学院）

O-026 自己管理スキルを活用した中学生のSNS及びインターネット依存予防プログラムの実践と評価

○佐久間浩美（SBC東京医療大学 教養部）

O-027 学校主導型がん教育の実践と保護者意識への影響
- 授業前後のフォローアップ体制の意義 -

○岡崎 真咲（順天堂大学大学院 医学研究科 アトピー疾患研究センター，
慶應義塾大学 SFC 研究所）

O-028 養護教諭の性に関する指導への意欲

○高嶋 遥香（東京学芸大学大学院 教育学研究科 教育実践専門職高度化専攻）

13:10～14:10 F会場（2号館 2203教室）

【養護教諭，保健室3】

座長 山田 玲子（北海道教育大学）

O-040 外国人児童に行う健康診断において養護教諭が抱える困難と対応の現状

○阿部 透子（千葉大学 大学院 教育学研究科 教育発達支援系）

O-041 養護教諭の専門性を発揮した保健の授業の一考察

○近藤 佳奈（徳島市助任小学校，鳴門教育大学 大学院学校教育研究科
教科・総合系 保健体育科教育コース）

O-042 ナラティブ分析による事例研究の方途を探る～理論的根拠と分析の実際～

○鹿野 裕美（前宮城大学）

O-043 教諭と養護教諭の協働を促進・阻害する要因の探索：管理職経験者へのインタビュー調査

○齊藤理砂子（淑徳大学 総合福祉学部 教育福祉学科）

13:10～14:10 G会場（2号館 2205教室）

【ヘルスプロモーション】

座長 荒川 雅子（東京学芸大学）

O-057 中学生を対象とした学校のケア風土尺度の開発

○山岸 鮎実（東京都日野市立旭が丘小学校）

O-058 小学生における通学時のかばんの重さと心身の健康状態との関連

○野口 直美（北翔大学 教育文化学部 教育学科）

O-059 学校保健／保健教育の推進における県教育委員会と養護教諭の役割についての一考察

○面澤 和子（元弘前大学）

O-060 A県の県立学校におけるヘルスプロモートिंगスクールの実施状況—一定量の評価の試み—

○升川 清則（関西福祉大学 教育学部（教職センター））

14:15～15:00 E会場（2号館 2201教室）

座長 青柳 直子（茨城大学）

【発育，発達】

O-051 中学生の学校生活における健やかな発達の表象

—PYDの5Csモデルを用いた教員の語りのテーマ分析—

○大信田真弓（東京学芸大学大学院 連合学校教育学研究科 学校教育学専攻）

【体力，体格】

O-052 中学生におけるリバウンドジャンプ実施時の跳躍高または接地時間と運動有能感との関係

○寺田 和史（天理大学 体育学部 体育学科，天理大学大学院 体育学研究科）

- O-053 若年女性における体格および体力の経年変化とその関連
— 2018 から 2025 年 (2021・2022 年除く) の調査より—
○金 美珍 (埼玉純真短期大学)

14:15 ~ 15:00 F 会場 (2 号館 2203 教室)

【メンタルヘルス】

座長 籠谷 恵 (杏林大学)

- O-048 高校生におけるストレスの認知と知識との関連
○長岡 未来 (埼玉大学大学院 教育学研究科)
- O-049 大学生のレジリエンスに関連する要因
○渡邊 美貴 (愛知教育大学 教育学部 養護教育講座)
- O-050 韓国青少年の BMI, ボディイメージ, 体型認識誤差とストレスとの関係
○宋 昇勲 (日本赤十字看護大学大学院)

14:15 ~ 15:00 G 会場 (2 号館 2205 教室)

【安全, 危機管理 2】

座長 久保 元芳 (宇都宮大学)

- O-064 子どもと保護者向け多言語アスベスト情報サイト：利用状況からみる情報ニーズ
○長松 康子 (聖路加国際大学)
- O-065 小学校の救急体制における初動対応力を高める教職員研修の開発
○河田 美穂 (香川大学大学院 教育学研究科)
- O-066 救命アクションカードを活用した教職員研修プログラムの開発
○山本祐規子 (愛知教育大学教職大学院 養護教育専攻)

【一般演題・ポスター】

11月30日(日)

10:00～11:50 B会場(2号館 2111教室)

【原理, 歴史, 制度】

- P-001 米国統治下の沖縄における養護教諭の養成
○和氣 則江 (琉球大学 医学部 保健学科)

【健康管理, 疾病予防】

- P-002 自閉スペクトラム症のある子どもを育てる親の抱える困難に関する質的研究
レビュー
○草野 知美 (天使大学 看護栄養学部 看護学科)
- P-003 大学生における HPV ワクチンに関する意識・知識について
○後藤 知己 (熊本大学大学院 生命科学研究部 生涯健康教育学講座,
熊本大学 教育学部 養護教育講座)
- P-004 女子看護学生におけるダイエット行動と保健教育経験の実態調査
○次田 萌笑 (香川大学 医学部 看護学科)
- P-005 高校生における就寝時刻の遅延が肥満に伴うインスリン抵抗性に及ぼす影響
○寒川友起子 (和歌山県立医科大学 保健看護学部)
- P-006 学生における情報リテラシーと体型認識およびやせ願望との関連
○早川 博子 (和歌山県立医科大学 保健看護学部)

【喫煙・飲酒・薬物】

- P-007 児童生徒の医薬品の乱用に対する教員の取組みに関する実態調査
○小出 彰宏 (横浜薬科大学 薬学部 臨床薬学科)

【性教育, ジェンダー】

- P-008 対話型 AI 教材を用いた「断る力」育成支援の開発と評価
○高橋佐和子 (神奈川県立保健福祉大学)
- P-009 スポーツ学部生における HPV ワクチン接種意図の関連要因
ーヘルスブリーフモデルを用いた分析からー
○渡邊 暖仁 (九州共立大学 スポーツ学部 スポーツ学科)

- P-010 哲学対話を用いた「性の多様性」に関する学びによる女子大学生の意識の変化：講義と哲学対話の順序に着目して
○柏木 睦月（十文字学園女子大学 教育人文学部 心理学科）
- P-011 哲学対話を用いた「性の多様性」に関する学びによる女子大学生の知識と意識の変化
○石井 里佳（群馬大学大学院 保健学研究科 看護学領域）
- P-012 中学生の保護者における性教育に関する意識と家庭内での性に関する会話の実態
○多田 早希（徳島大学 大学院 保健科学研究科, 那賀町立鷺敷小学校）
- P-013 性の多様性を尊重する態度形成を目指した小学校保健指導の試み
○岩瀬 千明（茨城大学 教育学研究科 教育実践高度化専攻）
- P-014 学校性教育を支援する教育学部生向け学習教材の開発～第1報～
○秋月 百合（熊本大学大学院 教育学研究科）

【健康教育全般】

- P-015 大学生の薬の適正利用に関する知識の実態—情報源による比較—
○丹 佳子（山口県立大学 看護栄養学部 看護学科）
- P-016 幼児への一次救命処置講習のための教材開発とその効果
○関 由起子（埼玉大学 教育学部, 埼玉大学 教育学部 附属幼稚園）
- P-017 児童の生活習慣改善にむけた保健教育の提案—児童の意識に着目した就寝時間を起点とした多面的アプローチ—
○渋谷 菜月（岡山大学大学院 教育学研究科 教職実践専攻）
- P-018 TikTok における若年者の美容整形動画コメントの感情分析：機械学習によるセンチメント分類とモデル評価
○三好 知美（日本大学 医学部 社会医学系 公衆衛生学分野）
- P-019 ヘルスニューメラシーが高校生の予防行動意図に及ぼす影響：健康教育プログラム開発に向けた構造モデリングによる検討
○三好 知美（日本大学 医学部 社会医学系 公衆衛生学分野）

- P-020 看護学生を対象としたメンタルヘルスリテラシー教育プログラムの効果検証
—第2報—
○日下 桜子 (東京大学大学院 教育学研究科)
- P-021 健康科学教育が促す学生の健康観の変容：個人から社会・専門職への視点拡張
と職業倫理教育
○谷川 友美 (別府大学短期大学部)
- P-022 健康科学概論の授業を通して学生の感染症に対する意識の変化と予防意識の
重要性
○野口 直子 (別府大学短期大学部)
- P-023 沖縄県における世帯の貧困と高校生の受診抑制との関連
○喜屋武ゆりか (沖縄大学 健康栄養学部 管理栄養学科)
- P-024 保健教育において中学生が取得する情報の質と量の検証
○近藤久美子 (お茶の水女子大学附属中学校)

【教科保健】

- P-025 小学校保健における健康情報の批判的思考育成—デジタルツールを題材とした
プログラムの開発と評価—
○筆野 元 (堺市立東三国丘小学校)
- P-026 一次救命処置教育の実施形態の違いが学生の理解度および救命意識に与える
影響
○北 哲也 (徳山工業高等専門学校 一般科目)

【養護教諭, 保健室】

- P-027 学校の健康課題に関する養護教諭の校内外との連携能力に関する検討
○荒木田美香子 (川崎市立看護大学)
- P-028 学校管理下における養護教諭の脳振盪への対応に関する実態—脳振盪に対する
安全確保に向けた課題と展望—
○森田 秀一 (帝京大学 医療技術学部 柔道整復学科)
- P-029 中学生の保健室来室回数と担任と養護教諭への援助要請認知, 援助要請スタイル,
ならびに学校適応との関連
○野田 美鈴 (徳島県徳島市渋野小学校)

- P-030 保幼小中連携における小学校の養護教諭の役割
ー園から引き継いだ就学児童の特性を踏まえた支援と中学校への引継ぎー
○佐々木千絵（中央区立城東小学校，東京家政大学 児童学部 児童学科）
- P-031 養護教諭養成での模擬事例を用いたシミュレーション教育の効果と課題
ー授業後アンケート自由記述の分析ー
○山田 玲子（北海道教育大学 札幌校 養護教育専攻）
- P-032 全国の養護教諭育成指標養護教諭からみた養護教諭に求められる「協働力」に関する計量テキスト分析
○梶原由紀子（福岡県立大学 看護学部 看護学科）
- P-033 養護実習の救急処置における失敗事例と教訓を活かす試み
○飯嶋 亮子（東北福祉大学 総合福祉学部 福祉心理学科）
- P-034 養護教諭の効果的な卒後教育のあり方 第3報
ー年代別現職者における Web 調査の比較検討ー
○近森けいこ（名古屋学芸大学大学院 子どもケア研究科）
- P-035 養護実践記録システムを用いた小学校保健室での継続調査
ー養護実践の構造の解明に向けてー
○横島三和子（大阪人間科学大学 人間科学部 子ども教育学科）
- P-036 A 県小学校養護教諭を対象としたヤングケアラー支援研修の有効性
○中岡 泰子（四国大学 生活科学部 人間生活科学科）

【学校保健組織活動，関係職員】

- P-037 高等学校養護教諭の生徒保健委員会活動への思いと課題意識 - 経験年数による違いに着目して -
○古川かおる（山口県立大学大学院 健康福祉学研究科 博士前期課程）
- P-038 日本版ヘルスプロモーションスクール文化尺度の妥当性研究
○喜屋武 享（琉球大学 医学部 保健学科，
京都大学 成長戦略本部 Beyond2050 社会的共通資本研究部門）

【体力，体格】

- P-039 仙台市小学6年生の身長・体重についてー1934年から2024年までの推移ー
○黒川 修行（宮城教育大学）

【ヘルスプロモーション】

- P-040 最近10数年間の高校生における健康危険行動の動向：2012年～2024年
○高倉 実（名桜大学 大学院スポーツ健康科学研究科，琉球大学 医学部）
- P-041 小学生の非認知能力とQOL，その他関連要因について
○宮城 政也（琉球大学 教育学部）
- P-042 高照度受光時間が子どものからだと心に与える影響の検討
○中島 綾子（文教大学附属小学校）
- P-043 学校の出欠席に関する意思決定の性差—プレゼンティーイズム傾向を指標とした検討—
○酒井 佑（筑波大学 人間総合科学学術院 人間総合科学研究群 体育科学学位プログラム）
- P-044 児童養護施設で暮らす子どもたちの健康をめぐる支援の実践—職員インタビュー調査から—
○高橋 真麻（和歌山県立医科大学 保健看護学部）
- P-045 児童の痩身志向を緩和する健康教育プログラム導入の試み
○吉永 真理（昭和薬科大学 薬学部）
- P-046 月経随伴症状と対処行動の特徴
○中尾 有子（川崎医療福祉大学 医療技術学部 健康体育学科）

【健康相談，健康相談活動】

- P-047 児童の情報共有行動を阻害する要因の検討—配慮を必要とする児童の担任の場合—
○加美川 茜（広島大学 医系科学研究科 総合健康科学専攻）

14:00～15:50 B会場（2号館 2111教室）

【健康教育全般】

- P-048 教職へのトランジションを支援する教育プログラムの構成要素に関する探索的検討
○木村 美来（鈴鹿大学）

- P-049 一次救命処置の実技評価における教員間一致度の項目別プロフィール
○宇野 直士 (山陽小野田市立山口東京理科大学 共通教育センター)
- P-050 近視抑制教育のための歌とダンスの開発:「近視は禁止!行進曲」
○平野美恵子 (とやま眼科)
- P-051 女子大学生のプレスト・アウェアネス普及を目指した教育プログラムの評価
—実施3か月後の評価—
○中澤 理恵 (十文字学園女子大学 教育人文学部 心理学科)
- P-052 総合的な学習の時間を活用したがん教育の実践 - 児童主体の健康プロジェクト -
○岡崎 真咲 (順天堂大学大学院 医学研究科 アトピー疾患研究センター,
慶應義塾大学 SFC 研究所, 横浜市立みたけ台小学校)
- P-053 がん教育の継続的实践
—道徳科を基盤とした児童の思考と家庭・国語科への広がり—
○岡崎 真咲 (順天堂大学大学院 医学研究科 アトピー疾患研究センター,
慶應義塾大学 SFC 研究所, 横浜市立みたけ台小学校)
- P-054 高校生に対する保健講話の効果検証
—自己効力感・意思決定力・ヘルスリテラシーの変化—
○三並めぐる (人間環境大学 松山看護学部 看護学科)

【国際学校保健】

- P-055 ネパール山岳部の小中学生を対象とした学校健診プログラムの実施報告
○河野 杏奈 (帝京平成大学 ヒューマンケア学部 看護学科)

【健康管理, 疾病予防】

- P-056 日本放送協会の番組における小児・青年期のがんに向けられた表象
○森屋 宏美 (東海大学医学部看護学科)
- P-057 中学生における頭痛と生活要因との関連
○尾崎 加奈 (日本体育大学大学院 体育学研究科 体育学専攻)
- P-058 ポストコロナ期における児童の登校意欲と主観的健康感の推移:
都内私立小学校における6年間のアンケート分析
○吉越 聖子 (東洋英和女学院 小学部)

- P-059 学校におけるアレルギー疾患への対策に関する養護教諭の意識と現状
ーハウスダストをアレルゲンとするアレルギーを中心にー
○高野つくし (茨城大学 教育学研究科 教育実践高度化専攻)
- P-060 女子大学生の目の自覚症状とコンタクトレンズ使用状況との関連
ー不適切なレンズ使用が眼に及ぼす影響の検討ー
○野一色 悠 (京都女子大学 発達教育学部 教育学科 養護福祉教育学専攻)
- P-061 学校健診の内科健診時に女子生徒が感じる不快感とそれに関する要因
○新田 奈央 (京都女子大学 発達教育学部 教育学科 養護・福祉教育学専攻)

【養護教諭, 保健室】

- P-062 4年制看護大学選択制養護教諭課程卒業生の動向と大学に求める支援ニーズの
調査ー養護教諭リカレント教育の継続実施に向けてー
○小原 成美 (高崎健康福祉大学 保健医療学部 看護学科)
- P-063 初任期養護教諭が出会った仕事でのやりがいについて
○齋藤 晏 (高崎健康福祉大学 保健医療学部 看護学科)
- P-064 養護教諭の実践的学習を通じて形成された職務行動の構造と尺度化の試み
○浦口真奈美 (聖路加国際大学 看護学研究科 スクールヘルス)
- P-065 保健室登校に対する一般教諭の態度を規定する心理・社会的要因
ー被援助志向性と学校組織の同僚性ー
○大下 里 (東広島市立板城小学校)
- P-066 スポーツ健康科学系学部における養護教諭養成課程の成果と課題
○中西 唯公 (三重大学大学院 医学系研究科 看護学専攻)
- P-067 青少年の冷えや疲労の自覚
○鈴木 珠水 (大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻)
- P-068 養護教諭のスキルラダーを活用した研修プログラム実践とその効果
○中村富美子 (静岡県沼津市立大岡中学校)
- P-069 養護教諭における看護技術のあり方と課題
○新沼 正子 (安田女子大学)

【メンタルヘルス】

- P-070 保健室へのAIロボット導入による中高生への心理・社会的影響
ー関わりの多い生徒と関わりの少ない生徒の比較を通してー
○倉澤 順子（東京学芸大学附属国際中等教育学校）
- P-071 大学生における入学後のストレス反応と自尊感情との関係
- 自尊感情の2因子モデルによる検討 -
○中川 雅智（聖カタリナ大学 健康社会学部 健康スポーツ学科）
- P-072 教師のGritと自意識についての検討
○山本 裕貴（兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科 学校教育実践学専攻）
- P-073 児童生徒における冷え症状と起立性調節障害様症状の関連
ー小・中・高校生の比較検討ー
○羽藤 典子（人間環境大学 松山看護学部 看護学科）
- P-074 CCCTを活用したろう・難聴児のトラウマインフォームドケア研修
ー米国の実践と日本への応用ー
○皆川 愛（ギャロデット大学 ろう難聴児レジリエンスセンター）
- P-075 高校生の援助要請にこたえる教員教育プログラムの開発と効果測定
○大島 紀人（東京大学 相談支援研究開発センター）

【特別支援教育 / ダイバーシティ・インクルージョン】

- P-076 障がい児・医療的ケア児と家族がイベント参加時に抱える問題点の可視化：
自由記述アンケートのテキストマイニング解析
○八田佳央梨（特定非営利活動法人 AYA）
- P-077 自閉スペクトラム症のある児童生徒への対応に関する教員の実践知
○出口奈緒子（静岡大学 教育学部）

【発育、発達】

- P-078 幼児の表情理解の発達と支援（1）コロナ禍に育った幼児にどのような教育的な支援が必要か？
○田中 道弘（千葉女子専門学校）
- P-079 小学生におけるスポーツの習い事の数とGrit（やり抜く力）の関連：横断研究
○山北 満哉（山梨県立大学，
山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター）

【食、食育】

- P-080 大学生における朝食・昼食・夕食の野菜摂取量関連要因についての研究
○中出麻紀子（兵庫県立大学 環境人間学部 先端食科学研究センター）
- P-081 都市部と農村部における食育施策の差異と課題 ― 埼玉県の事例
○佐々木優美（ワタナベ学園 越谷保育専門学校）
- P-082 食品成分 GABA の血圧抑制効果に関する実験的検討と学校保健教育への活用
○大益 史弘（山形県立米沢栄養大学大学院 健康栄養科学研究科 健康栄養科学専攻）
- P-083 保護者の食育経験と子供の食との関係についての実態調査
○阿部 来愛（東北生活文化大学 家政学部 家政学科 健康栄養学専攻）
- P-084 食事記録アプリは運動部に所属する高校生の食習慣の改善につながるか
― 集団での栄養教育後のアンケート結果を用いた事例研究 ―
○中村 和照（中京大学 スポーツ科学部）
- P-085 中学1年女子における排便と栄養摂取状況および運動頻度との関連
○岡本 希（兵庫教育大学 大学院学校教育研究科）

【安全、危機管理】

- P-086 地域安全における見守りの活動意識と活動評価に関する実践的検証
○八木利津子（桃山学院大学 人間教育学部 人間教育学科 健康・スポーツ教育課程 学校保健コース）
- P-087 小学生への熱中症予防教育―運動会開催月における全校を対象とした実践―
○廣瀬 真穂（岡山大学大学院 教育学研究科 教職実践専攻）
- P-088 養護教諭の視点からみた学校の危機管理体制の実態調査
○小川真由子（皇學館大学 教育学部 教育学科）
- P-089 けがに対する危険回避能力の育成を目指した教材開発
○赤尾 百永（岡山大学大学院 教育学研究科 教職実践専攻）
- P-090 「けが×遊び場マップ」による小学校休憩時間のけがと遊びの可視化
○今井 夏子（日本体育大学）

P-091 中学生の身体活動量の違いは体育での傷害に影響するのか？

○進藤 美沙（山口市立大内中学校）

【環境, ESD】

P-092 学校での土作り活動の前後で腸内細菌叢の多様性は変化するのか：

小学4年生を対象として

○笠井 茜（日本体育大学大学院）

P-093 暑熱下における小学校の屋外利用制限の実態調査：

各校の屋外利用制限状況, WBGT 測定, 保健室来室状況の比較

○滑川 大観（日本体育大学 体育学研究科）

P-094 小学生における座学授業での身体活動と学校生活中的強度別運動時間との関連

○田中 良（日本体育大学 体育学部 健康学科）